

平城京と人々の暮らし

名前 _____

_____ 月 _____ 日

今日の問い

奈良時代の国は、平城京を中心に、人々をどのように治めたのだろう。

左の問いに答えるつもりで、右のノートの下線に語句を書こう。最後に「まとめ」で今日の問いに答えよう。

問い・キーワード

ノート 下線に語句を書こう

1 都はどんなようすだったか。

唐の都・長安にならう

710年、都が奈良の¹ _____ に移された。東西の市では産物が売り買いされ、
² _____ などの貨幣も使われた。地方から届いた税の荷札である³ _____
から、全国から都へ品物が集められていたことがわかる。

2 人々はどんな負担を負ったか。

戸籍・口分田・租・調・庸

6年ごとにつくる⁴ _____ にもとづき、6歳以上の男女に⁵ _____ が与えられ、
死ぬと国に返させた。このきまりを⁶ _____ という。人々は稲を納める⁷ _____、
地方の特産物を納める⁸ _____、布を納める庸を負担し、兵役もあった。九
州北部の守りにつく兵士を⁹ _____ という。

年表 — この単元のできごと

701

大宝律令が定められる

708

和同開珎がつくられる

710

平城京に都を移す

まとめ

今日の問いに答えよう。「戸籍」「口分田」の2語を使って、2文で書きなさい。

☐ 平城京のようすを説明できる☐ 租・調・庸のちがいを説明できる☐ 班田収授法のしくみがわかる

できた

/ 9

chiritsumo-drill.com
ほかの プリントは こちら

ちりつもドリル

学校・家庭・塾・教室での印刷と配布は自由です。ウェブへの掲載・販売はできません。

1 / 1

G7-REKI-HEIJO-KYO-NOTE-01